



# 桜中だより



坂戸市立桜中学校  
校長 石田 章浩  
令和5年4月10日  
【第1号】

## 校訓

「自主・澆刺」

## 学校教育目標

自ら学び心豊かでたくましい生徒の育成

生徒数 1年生 92名  
2年生 100名  
3年生 112名  
全校 304名

## おめでとう! 新入生92名のみなさん

4月10日(月)第13回桜中学校の入学式を挙行了しました。今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、縮小した式となりましたが、我々教職員は、在校生とともに新入生の皆さんの入学を大歓迎します。

本年度は、1年生92名、2年生100名、3年生112名の生徒と38名の教職員でスタートしました。

さて、今年度も学校教育目標を「自ら学び心豊かでたくましい生徒の育成」とし、目指す学校像として、<明るく、楽しく、活気あふれ、一生懸命勉強する学校>～自立の力を育む～として、教職員一同、心をつなげて教育活動に取り組んでまいりますので、温かいご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

## 式辞

入学式の校長式辞で述べた内容の一部は以下のとおりです。

1つ目は、「命を大切にする」ということです。私たちはこの世に命を授かりました。かけがえのない命です。自分の命も、他人の命も大切にしてください。2つ目は、「人の心の痛みが分かる人」になってください。自分が言われたり、されたりしたら嫌なこと、人が傷つくだろうと思う言葉や行動は絶対にしないでください。もちろんSNSに人の悪口を書き込むということもしてはいけません。どうか想像力を働かせて行動してください。3つ目は、「ルールとマナーを守れる人」になってください。ルールとは、守らなければならない決まりや約束です。マナーとは「礼儀、態度」のことを言います。こ

のことは、社会で生きていく上でとても大切なことです。自分も他人も心地よく過ごせるように心遣いをするということです。学校も1つの社会です。生徒も先生も互いに穏やかに過ごせるように、一人ひとりが自覚して行動してください。4つ目は、あいさつをしっかりとってください。あいさつは、自分を人に認めてもらう第一歩です。人に私という存在を認めてもらう第一歩です。そして、他人と良好な関係が築けます。さらに、人は、必ず支えられ、助け合い、協力して生きていきます。「ありがとう」を初めとした感謝を表す言葉も沢山言える、言われるようにしていきましょう。